



平成 28 年 3 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社丸千代山岡家
 代 表 者 名 代表取締役社長 山岡 正
 (J A S D A Q ・ コード 3 3 3 9 9)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 古澤 隆夫
 T E L 029-896-5800

平成 28 年 1 月期業績予想との差異及び特別損失発生に関するお知らせ

平成 27 年 9 月 4 日付「平成 28 年 1 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました、平成 28 年 1 月期通期(平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 1 月期業績予想との差異
 通期(平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,800	460	490	220	90.39
実績値 (B)	10,068	510	539	259	106.78
増減額 (B) - (A)	268	50	49	39	-
増減率 (%)	2.7	10.9	10.0	17.7	-
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 1 月期)	9,007	256	304	114	47.13

(注) 当社は、平成 27 年 9 月 28 日開催の取締役会決議に基づき、平成 27 年 11 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異発生の理由

売上高につきましては、新規に 9 店舗の出店を行いました。また既存店売上高が 1 年を通して順調に推移したことや期間限定メニューの定期的実施などもあり 10,068 百万円(当初予想比 268 百万円の増加)となりました。

利益につきましては、ロス管理などによる原価の抑制、ワークスケジュール管理による人件費のコントロールを継続して行っておりますが、労働需給逼迫に伴う人件費の上昇が見られました。しかしながら、予想売上高の増加に伴う売上総利益の増加もあり、営業利益は 510 百万円(当初予想比 50 百万円の増加)、経常利益は 539 百万円(当初予想比 49 百万円の増加)となりました。

また、特別損失において、固定資産除却損や減損損失など 31 百万円が発生し、当期純利益は 259 百万円(当初予想比 39 百万円の増加)となりました。

3. 特別損失の発生

店舗設備の除却により固定資産除却損を 10 百万円、業績不振店の減損処理を行ったことにより減損損失 20 百万円など合計 31 百万円を計上しております。

※なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上